

埼玉県小鹿野町文化財保護プロジェクト 秩父札所32番般若山法性寺山門修理事業

はんにゃさんほうしょうじ

当町には、国・県・町指定等文化財が147件所在しています。
令和5年度の主な事業として、秩父札所32番般若山法性寺の山門を修理します。

法性寺は、「長享二年(1488)秩父札所番付」(埼玉県指定文化財)などが遺されている歴史ある寺院です。

奥の院「お船岩」や観音堂が建つ岩陰がジオパーク秩父のジオサイトとしても注目されています。

「秩父の苔寺」とも呼ばれ、多くの観光客も訪れます。



奥の院「お船岩」



観音堂の岩陰



花まつり



静謐な雰囲気観音堂

秩父三十四所観音霊場は、坂東・西国とあわせて日本百番観音と呼ばれ、江戸から多くの巡礼者で賑わい、現在まで続く歴史があります。

令和8年(2026)には、午年総開帳が行われます。総開帳を前に、本事業によって文化財の保存と継承を目指します。

ぜひ本事業にご協力いただける企業様をお待ちしております。

修理を行う山門は、寺の入口にあります。秩父札所唯一の「鐘樓門」で、一階に仁王像が安置され、二階に鐘を吊るす珍しい建築です。古くから絵馬や絵葉書にも記されてます。

宝永7年(1710)の建立で、過去にも修理が行われていますが、長年の風雨等の影響により解体修理が必要な状況です。



(大正10年撮影) 秩父三十四所観音霊場

お問合せ先

〈文化財について〉

小鹿野町教育員会生涯学習課

電話：0494-75-0063

〈企業版ふるさと納税について〉

小鹿野町総合政策課

電話：0494-75-1238